

CCI
茨城

内原中で体験学習

2回目 倉庫組み立て



折本校長

県魅力ある建設事業推進
連絡会議（CCI茨城）は
14日、水戸市立内原中学校
での第2回建設体験学習を
開催した。今回は2学年の
3組と4組合わせて54人
が、木造倉庫の組み立て作



梅沢氏



櫻井会長

インパクトドライバーを使って
木材を組み上げた



ドローンの操縦を楽しんだ



業や測量、重機試乗、ド
ローン操縦を体験した。
開会式で、県建設業協会
建設未来協議会の櫻井俊一
会長は「皆さんの生活に身

近な学校の校舎、グラウン
ド、道路、お家などは建設
業に携わる人が造り上げた
ものです。今日はその一部
を体験してもらいます。安

全に気を付けて楽しんでく
ださい」とあいさつ。
同校の折本正巳校長は
「建設業の仕事を知り、木
のぬくもりを感じられるい

い体験。皆さんの未来にラ
ラスになる体験となること
を祈っています」と述べた。
その後、建設未来協議会
の梅沢氏が体験学習の流
れを説明。生徒たちは4班
に分かれ、木造倉庫の木材
組み上げ、トータルステー
ションを使った距離測定、
コンバインドローラー試
乗、ドローン操縦を体験し
た。測量はNTジオテック
ス北関東、重機はコマツ茨
城、ドローンはドローン産
業が協力。
インパクトドライバーを
使った木材組み立てを体験
した女子生徒は、「思った
より力がいりましたが、面
白かったです」と話した。
次回、完成引渡式は12月
18日に開催する予定。